

4 糖尿病に関する目標

目標項目		(参考)健康かごしま21 における目標設定		現状値	目標値 (達成時期)
		当初値	目標値		
①20歳以上で、 糖尿病が強く疑 われる者 (HbA1c6.5以上) の割合	男性	8.5% (H29年度)	7.9% (R15年度)	8.5% (H29年度)	7.9% (R15年度)
	女性	2.9% (H29年度)	2.7% (R15年度)	2.9% (H29年度)	2.7% (R15年度)
②糖尿病腎症の年間新 規透析導入患者数 (人口10万対)		14.3 (R3年)	12.2 (R15年度)	14.3 (R3年)	12.2 (R15年度)
③医療連携への参加 機関数				590 (R4年度)	現状値(R4 年度)を維 持 (R11年度)

(注1) 20歳以上で、糖尿病が強く疑われる者(HbA1c6.5以上)の割合：平成29年度県民健康・栄養調査を元に算出

(注2) 糖尿病腎症の新規透析導入患者数：人口は県人口動態調査、令和3年の糖尿病腎症の患者数は日本透析医学会のデータから引用し算出

[目標設定の考え方]

○ 健康かごしま21(令和6～17年度)と整合を取り、設定します。

【20歳以上で、糖尿病が強く疑われる者(HbA1c6.5以上)の割合】
健康かごしま21(令和6～17年度)の目標値に基づいて設定します。

【糖尿病腎症の年間新規透析導入患者数(人口10万対)】
健康かごしま21(令和6～17年度)の目標値に基づいて設定します。

【医療連携の参加機関数】

急性期から療養まで切れ目のない医療連携体制を引き続き確保することが必要であるため、医療連携への参加機関数の目標として、「現状値(令和4年度)を維持」と設定します。